

家001	項目名	豊実保育園・倉田保育園改築事業費		
予算書項目	保育園施設整備費	ページ	25	所 属 名
年度	R6	健康こども部こども家庭局 幼児保育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8236			
款 民生費	【11次総の施策体系】1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 豊実保育園と倉田保育園は建築から40年以上経過し、施設の老朽化が進行しており、現地で建替えることとなった。 令和4年度に設計施工一括発注方式で公募型プロポーザルを実施し事業者を選定した。			
目 保育所費	【事業の目的及び効果】 改築整備を行うことで、安全、安心な保育環境を整備し、保育の質の向上を図る。 整備にあたっては品質の確保、コスト縮減及び工期短縮等を勘案し、設計施工業務を一括して発注する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 賃金水準及び物価水準の変動に基づく請負代金の増額。			
補正前額	131,268	豊実保育園改築工事設計施工一括発注業務 令和4年度 測量等調査、基本設計 令和5年度 実施設計、建築工事 令和6年度 解体工事、外構工事		
要求額	8,105	倉田保育園改築工事設計施工一括発注業務 令和4年度 測量等調査、基本設計 令和5年度 実施設計、建築工事 令和6年度 解体工事、外構工事		
総務部長段階査定額	8,105	【事業の内容】 賃金水準及び物価水準の変動に基づく請負代金の増額。		
市長段階査定額	8,105	豊実保育園改築工事設計施工一括発注業務 令和4年度 測量等調査、基本設計 令和5年度 実施設計、建築工事 令和6年度 解体工事、外構工事		
区分	補正額	倉田保育園改築工事設計施工一括発注業務 令和4年度 測量等調査、基本設計 令和5年度 実施設計、建築工事 令和6年度 解体工事、外構工事		
財源内訳	0	分担金 0		
国・県支出金	0	負担金 0		
地方債	8,000	使用料 0		
その他	0	手数料 0		
一般財源	105	財産収入 0		
計	8,105	寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
備考欄				

家002	項目名	母子生活支援施設運営費		
予算書項目	母子生活支援施設運営費	ページ	25	所 属 名
年度	R6	健康こども部こども家庭局 こども家庭センター		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】家庭相談係 0857-30-8588			
款 民生費	【11次総の施策体系】1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 離婚やDV（ドメスティックバイオレンス）など事情のある母子家庭の自立を支援するため、安全で安心して暮らせる住居が必要である。			
目 母子生活支援施設費	【事業の目的及び効果】 18歳までの児童を養育あるいはDVなど特別な事情のある母子家庭に住居を提供することで、当該家庭の精神的及び経済的な自立を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 母子生活支援施設の空調故障に伴う修繕			
補正前額	98,372	母子生活支援施設運営費		
要求額	455	母子生活支援施設運営費		
総務部長段階査定額	440	母子生活支援施設運営費		
市長段階査定額	440	母子生活支援施設運営費		
区分	補正額	母子生活支援施設運営費		
財源内訳	0	分担金 0		
国・県支出金	0	負担金 0		
地方債	0	使用料 0		
その他	0	手数料 0		
一般財源	440	財産収入 0		
計	440	寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
備考欄				

家003	項目名	健康管理システム管理事業費	
予算書項目	事務費	ページ	27
年度	R6	所 属 名	健康こども部こども家庭局 こども家庭センター
会計名	一般会計		
款	衛生費		
項	保健衛生費		
目	健康対策費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,135		
総務部長段階査定額	2,135	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,135	分担金	0
区 分	財源内訳	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
計	2,135	その他	0
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8587 【1次総の施策体系】1101 【事業の経過及び背景】 母子保健法に基づく各種健康診査、保健事業、相談・支援の実施にあたり、子どもの成長発達の確認や各種健診結果等の適切な管理が求められる。市民の健康情報等の一元的な管理による効率的な事業実施のため、健康管理システムを導入している。 【事業の目的及び効果】 健康管理システムの維持管理により、各種健診や相談及び支援の効果的な実施を図る。 【事業の内容】 健康管理システムの改修 対象：3～4か月健診、6か月健診、1歳6か月健診、3歳児健診 内容：問診項目変更 (こども家庭庁育成局母子保健課長発「乳幼児に対する健康診査について」第5次改正)			

家004	項目名	若草学園管理運営費	
予算書項目	市立若草学園運営費	ページ	25
年度	R6	所 属 名	健康こども部こども家庭局 こども発達支援センター
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	児童福祉費		
目	知的障害児通園施設費		
(単位：千円)			
補正前額	50,460		
要求額	45		
総務部長段階査定額	42	その他財源の内訳	
市長段階査定額	42	分担金	0
区 分	財源内訳	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
計	42	その他	0
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】発達支援係 0857-30-8561 【1次総の施策体系】1101 【事業の経過及び背景】 ・児童発達支援センター「若草学園」を管理・運営している。 ・平成27年度から原則すべての障がい福祉サービス等を利用する障がい児について、「障害児サービス利用計画」の作成が必要となった。 【事業の目的及び効果】 児童発達支援センター「若草学園」を管理・運営し、発達障がい児等への通所による発達支援を実施している。将来、地域社会で自立した生活ができるようになることを目指している。 障がい児福祉サービス等を利用する障がい児について「障害児サービス利用計画」を作成し、定期的にモニタリング等を行うことでライフステージに応じた支援を行っている。 【事業の内容】 若草学園は建築から36年以上が経過し、施設の既存機能不足や老朽化により、療育環境が十分とは言えず、現地での建替えを検討している。 建替えにあたり、効率的で利用者に配慮した整備等に向けて検討するため、公募による民間事業者との対話の場であるサウンディング型市場調査を実施する。 サウンディング型市場調査において、児童発達支援の見識や経験がある外部委員が加わり、民間事業者と対話することで、障がい児や発達支援の必要な児童に適した設計や安全に配慮した工事手法等に活かしていく。 サウンディング調査外部委員報酬(7,000円×2名×3回)			